

令和元年 8 月 22 日

市政記者クラブ 様

瑞穂区役所 区政部 地域力推進室

担当：中村、細江

電話：852-9303

(名古屋市教育医療記者会と同時発表)

自由研究の
ヒントが
いっぱい



～名古屋市立大学・瑞穂区役所 連携事業～
「身近な科学実験教室」を開催します

本企画は、平成 28 年 6 月 15 日に名古屋市立大学と瑞穂区役所が締結した連携協力協定に基づくもので、昨年度も好評でした。今回は、**総合生命理学部**と連携して「**身近な科学実験教室**」を、以下のとおり開催いたします。

分かり易く、好奇心を刺激する不思議体験！実験・工作などを通じ、小・中学生に理学の世界に触れていただく機会を提供します。あわせて、区内にある**高度な教育施設である大学を区民の皆様**に身近に感じていただきます。

是非、ご取材いただきますようお願い申し上げます。

区 分	「身近な科学実験教室」
連携学部	総合生命理学部
日 時	令和元年 8 月 27 日 (火) 10:00～12:00
場 所	滝子 (山の畑) キャンパス 5 号館 2 階 生物学大実験室
参 加 者	区内在住の小学生・中学生 53 名
内 容	(1) 身近にある物を使った不思議な科学実験から、理科への探究心を促す体験や工作： シャボン玉はドライアイスの上でどうなるか？液体窒素は正しく使えば怖くない、消せるボールペンは黄泉がえる、等 (別紙の写真をご参照ください) (2) 光のいろいろな性質に関するおもしろ実験や工作： 液晶 TV の不思議、偏光万華鏡の工作、等 (3) 実験や工作を通して大学生や留学生との交流、大学の実験装置の見学

別紙（参考）

◆ シャボン玉の実験の様子



◆ 偏光顕微鏡の工作

